

# 第四十九回 白樺地区公民館杯

## 新春川柳大会

(令和六年一月二十七日)

お題【交】【開】【自由】

### 謝選 白樺地区公民館鈴木館長選

孫しぐさババの姿と交差する  
宝くじ運が開くと買求む  
大谷のグローブを手に語る夢  
息子等と開いて語る胸のうち  
あれ買ってじいちゃん孫に負けちゃった  
難聴で呼ぶ声聞えず八十路坂  
パパでダメママのぬくもりすぐ眠る  
朝ごはん食べたばかりで「昼はなに？」  
腹空いて眠れぬ熊に師走風  
初日の出銀嶺気高き飯豊山  
老いて尚辞書を頼りて出す一句  
たのしいな今日も元気にみんなこ家  
年金を投資に託す宝くじ  
人生は迷い続ける交差点  
息子へと世代交代夢つなく  
その言葉社交辞令か本心か  
開運の財布悲鳴の物価高  
血と汗を流し開いた田園地  
具沢山？鍋蓋開けれぬ物価高  
つまずいてたかが一センチもう歳か  
よそ行の顔で出かける世話女房  
公民館いきいき教室ぼけ防止

良治 達雄 美代子 サツコ 圭一 信義 紗夕望 若い衆 洋一 孝子 千枝子 シゲ 秀夫 孝実 照美 綾女 吉郎 てい子 賢治 和治 清美

### 選者選の部

#### 祝選 熊野昌昭教育長選

秀逸  
その言葉社交辞令か本心か  
交差点渡る子らに笑み返す  
開会のあいさつ長く酒温む  
新品の大谷グローブ夢開け  
恐ごととそっと開いた通信簿  
その寝顔見ているだけで頑張れる  
腹空いて眠れぬ熊に師走風  
能登地震祝いの元旦踏みにじる

五客

孫しぐさババの姿と交差する  
人生は迷い続ける交差点  
開運の財布悲鳴の物価高  
初日の出銀嶺気高き飯豊山  
くだり坂手をさしのべる友ありて

三光

人5割引欲と節約交差する  
地「変わんねね」最上級のはめ言葉  
天バンサアレ阿吽の呼吸ハエジンサ  
ユーモア句  
交渉の裏で本音はあっかんべー  
朝ごはん食べたばかりで「昼はなに？」

照美 孝 照美 綾女 孝子 サツコ 若い衆 照美 実 良治 実 若い衆 圭一 若い衆

### 副選 安藤邦子選

秀逸

5割引欲と節約交差する  
新学期交わす会話に笑顔咲く  
交流の賀状感謝の一句添え  
大手術部品交換生き延びた  
公民館心行き交う交差点  
夢開く大谷サンタグロウブで  
恐ごととそっと開いた通信簿  
七〇年褪せても切れぬ赤い糸

五客

妻コロナ家事交代で絆生み  
花開く事を信じて日々努力  
叱られて幸せと居る母のそば  
交じれば皆良き人よ友となる  
初日の出銀嶺気高き飯豊山

三光

人安寧な世界を願う祈る日々  
地大口を開いて笑える明日よ来い  
天ありがとう感謝感謝の卒寿坂  
ユーモア句  
朝ごはん食べたばかりで「昼はなに？」  
おむつ替え選手交代パパの番

若い衆 美代子 綾女 吉郎 サツコ 孝子 圭一 綾女 信義 照美 賢治 綾女 若い衆

### 主選 山口まもる選

秀逸

つむじ風過ぎゆく年の交差点  
交じれば皆良き人よ友となる  
交流の賀状感謝の一句添え  
朝の挨拶交す相手の柔和な目  
争いをタツ年開く初日の出  
開通で過疎の里にも光射す  
御開帳長い歴史が甦える  
花開く事を信じて日々努力

五客

交渉の裏で本音はあっかんべー  
開いたままさびた踏切みぎひだり  
大谷のグローブを手に語る夢  
年金では年も越せない物価高  
腹空いて眠れぬ熊に師走風

三光

人開運は努力ありきで開くもの  
地被災地にわずかな募金願い込め  
天無限大老封印の好奇心  
ユーモア句  
大手術部品交換生き延びた  
七〇年褪せても切れぬ赤い糸

孝子 サツコ 綾女 綾女 良治 洋一 義信 綾女 圭一 若い衆 美代子 洋一 洋一 照美 孝 綾女 賢治 綾女

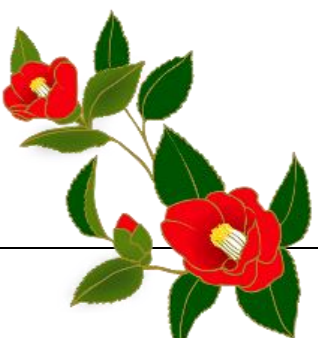
### 結果報告

#### ☆会員互選 十一名より

- 一位 伊藤綾女 (四十四点)
  - 二位 鈴木孝 (三十九点)
  - 三位 住吉吉郎 (三十四点)
- ☆一般・会員合同選者選 三名様により
- 一位 伊藤綾女 (十六点)
  - 二位 若い衆 (九点)
  - 三位 安部洋一 (九点)

#### ☆総合成績

- 優勝 伊藤綾女 (六十点)
- 準優勝 鈴木孝 (四十四点)
- 第三位 住吉吉郎 (三十六点)



小学生の部

お題【夏】【自由】

海老名校長選 低学年（一年生～三年生）

- 佳句（八句）
- うすぐらい空にひびいた大花火 一年 いの上ゆうし
  - おしっさまたいことふえとあるいてく 一年 いの上ゆうし
  - がんばったおふるそうじのおてつだい 一年 すずきりく
  - すいかわりなんかいたたけばわれるだろ 一年 にいのしようま
  - スイカゲームわたしはひるにパパよるに 一年 わか山あかり
  - わからないすぐタブレットしらべてる 二年 小野姫奈里
  - かけ算はいつでもつかうおぼえよう 二年 山口さな
  - お手つだい今年の冬はがんばってる 三年 高橋叶夢
- 十 秀（十句）
- コロナあけたくさんかんじた夏のおい 一年 すとうみお
  - なつのよるはなびのなかのドラえもん 一年 たけだこうせい
  - はかまいりおぼんにみんなどあるいてく 一年 山ぐちいちか
  - おししまおみきをあびてうれしそう 一年 山ぐちゆの
  - きのうみそきようはとんこつあすキムチ 一年 わか山あかり
  - お正月雪がふらずに地震くる 二年 安部冬未羽
  - ドンドコドン心もおどる夏まつり 二年 小形ゆい
  - 家帰りしゆくだよりもまずアイス 二年 小嶋ゆきと
  - ねむれない虫の合しよう夏の夜 二年 小林実千花
  - ああねむいさむいなふんがとおもだち 三年 鈴木葉帆呂
- 五 客（五句）
- としのくればくもできるよ大そうじ 一年 うめつこうが
  - さくらの木虫もいっしょに花見かい 一年 川崎駿隼
  - にちようびいつでもパパはバーベキュー 一年 山ぐちゆの
  - あせかいてエアコンまえてあぐらかく 二年 えんどうたまき
  - 元旦にいっせいらーめんこわかった 二年 小林実千花
- 三 光
- 人 位（第三位）
- いもうとといつもけんかしわたしまけ 一年 たかおかゆい
- 地 位（優秀）
- ばあちゃんばくとべんきようポケぼうし 一年 うめつこうが
- 天 位（最優秀）
- わらわらけとけるアイスをわたすそ母 三年 長谷川遥騎

伊藤綾女選 高学年（四年生～六年生）

- 佳句（八句）
- めざみの里コロナでいけないなつやすみ 四年 石川結翔
  - 夏の朝セミがなくてしてぜんだな 四年 渋谷 勇
  - すいかわりたいて食って楽しいな 四年 細谷彪桃
  - だるま今年あえずにおわるのかな 五年 安部芭月
  - 母の声とけないしゆくくだいよりあつい 五年 梅津響稀
  - 冬の朝小鳥さえずりきれいだな 五年 渡部結愛
  - 夏終わり季節の変わり目衣がえ 六年 石川蒼涼
  - はやいなあ次の夏には中学生 六年 堀江桜汰
- 十 秀（十句）
- 夏休みそばはピッチャーばくバッター 四年 小関慶翼
  - 大みそか新しい一年始まるよ 四年 新野未空

- こんにちははぼくの名前はしゅうり君 四年 堀江柁李
  - おままごと妹かあさんおれは犬 四年 若山 尊
  - 来年はりゆうのようにまいあがれ 五年 伊藤夢琉
  - おとしよりとしはとるけど元気でね 五年 菊地竜生
  - 夏の色田んぼの緑がきれいだな 五年 高橋空真
  - 夏の空むねがたかなる大花火 五年 樋口果子
  - 夢に見る雪で作った遊園地 六年 新沼絢斗
  - お正月みんなに言われた背のびた？ 六年 堀江笑永
- 五 客（五句）
- 米坂線ふっこうねがい協力を 四年 佐原舞珂
  - 愛犬は友達であり大事な家族 四年 土田あやと
  - 農家さんつらさが分かった米づくり 五年 伊藤新琉
  - 太陽にひかれ上向くひまわりの花 六年 新沼絢斗
  - 休みでも二小自まんのあいさつを 六年 舟山叶都
- 三 光
- 人 位（第三位）
- 雪ふらずよろこぶ父に悲しむ子 五年 伊藤叶翔
- 地 位（優秀）
- きれいだな貝がらいっぱい海の音 六年 山口穂乃
- 天 位（最優秀）
- 大地震助け合いが大事だね 四年 川崎結菜

おめでとう



選句集が  
えきあがりました。



ごあいさつ

第四十九回白樺地区公民館杯新春川柳大会に大勢の皆さんに投句をしていただき有難うございました。  
選をお引き受けいただきました米沢松川吟社会長・山口まもる氏、長井川柳会会長の安藤邦子氏、飯豊町熊野教育長、小学生の部では、海老名校長先生、白樺川柳会の伊藤綾女氏の方々にご協力を頂きました。誠にありがとうございました。

また、白樺川柳会の皆さん、第二小学校の先生方にも多大なるご協力を頂き感謝申し上げます。  
この川柳大会は歴史のある文化活動の大事な事業であります。令和六年度は五十回を迎えます、先人の皆さんが積み上げてきた半世紀に思いを起しながら今後も継続して参ります。  
ご協力頂きました大勢の皆さんに感謝申し上げます。  
小学生の表彰は後日第二小学校に於いて行います。  
尚、選句集につきましては選者の先生方、投句された皆様方、小学校、あくす図書にお送りさせていただきます。白樺地区公民館にも見ていただけるよう廊下に置いておきますのでご覧いただければと思います。

白樺地区公民館  
館長 鈴木廣志

